

節水

使用水量は手洗いのわずか約1/9!

庫内にためた水を循環させ効率よく洗います。

手洗い	1回あたり	2Lのペットボトル	1回あたり	2Lのペットボトル	年間節約量
※1 深型の場合	約83L	約41本分	約9L	約4.5本分	約54t

光熱費の節約

食洗機を使う方が手洗いより経済的!

手洗い	食洗機	1回あたりの差額	1回あたりの差額	年間約
※1 深型の場合	約61円	約27円	約34円 おトク	×365日×1日2回
※2 約20.8円 水道代 約2.3円 約33.2円 ガス代 約7.2円 約7.1円 洗剤代 約5.1円 電気代 約12.2円				24,820円 おトク!

※1 60℃給湯接続・「標準」コース・約6人分 食器点数44点と小物24点

※2 算出基準料金(税込)

電気料金目安単価27円/kWh(家電公取協調べ) ガス料金(都市ガス)目安単価166円/m³(当社調べ) 上水道/下水道料金252円/m³(日本電機工業会調べ)【2015年12月現在】

手洗いと食器洗い乾燥機1回の運転経費の目安

●手洗いの場合

食器、小物※3を10Lのお湯(40℃)でつけ置き洗いをした後、1本315mL入り213円(税込)〈総務省小売物価統計調査調べ〉の洗剤約10.6mL使用して洗い、食器1点あたり1.35L、小物1点あたり0.55L、毎分6Lの流し湯ですすいだ場合。

●食器洗い乾燥機の場合

水温を20℃として給湯60℃接続(本体の近くまで60℃のお湯がきている)の場合。専用洗剤は1箱600g入り380円(税込:2015年12月現在)〈当社調べ〉を8.0g使って「標準」コースで運転した場合。

※3 約6人分 食器点数44点と小物24点

さようなら手洗い
Bye
Bye!

ご使用前に必ずお読みください。保存版

こんにちは 食洗機

Hello



ご使用の前に、取扱説明書の「安全上の注意」を必ずお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

使いかた

▼ここを読んでください▼

残さいを捨てる

P2 ~ 5



食器をセットする



食器洗い乾燥機専用洗剤を入れる

P2 ~ 5



コースを選び、スタートボタンを押す



運転終了

P7

毎回、残さいフィルターを洗う



Point! 食洗機を使う前に

洗い上がりを良くするために



Point! 汚れを落とす「3つの力」

酵素力



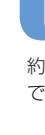
専用洗剤の「酵素」の力で、デンプンやタンパク質の汚れを分解。

高温力



手では洗えない60 °C以上のお湯で洗うので、油汚れもスッキリ。

噴射力

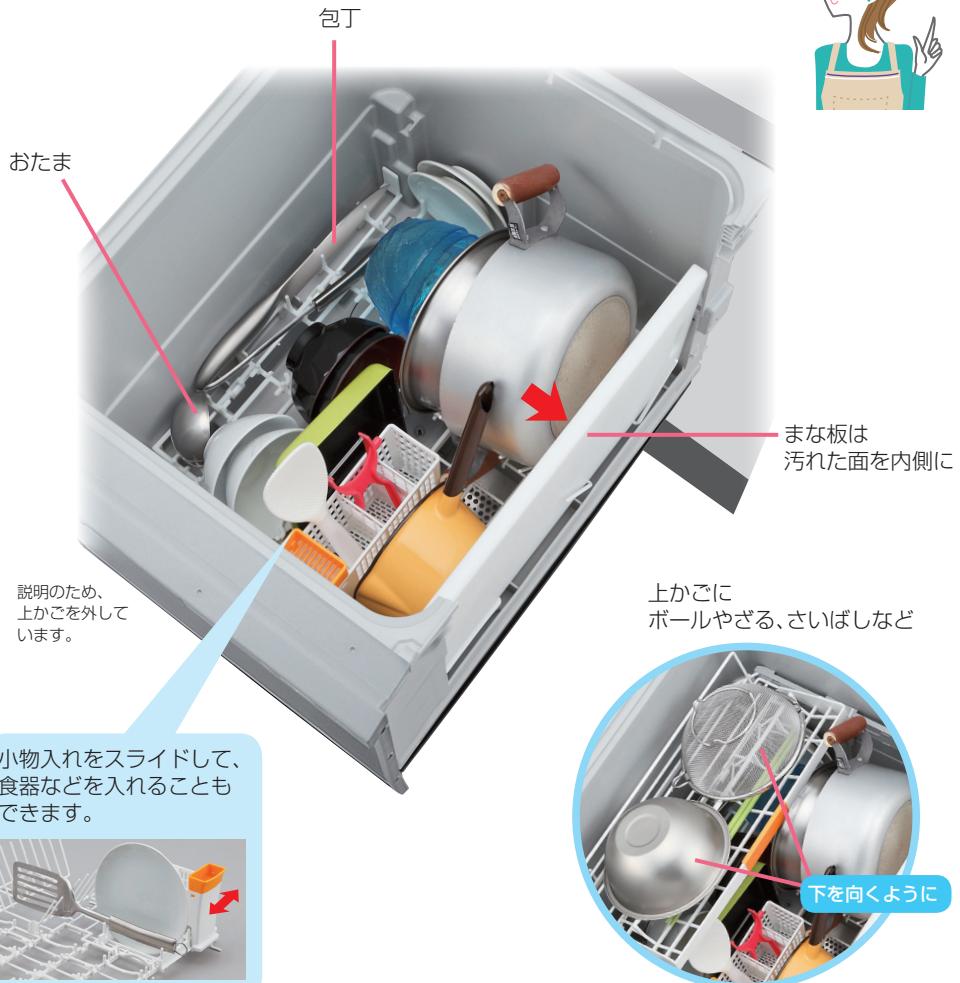


約2 mまで飛ぶ噴射力で汚れをしっかり洗う。



食器や調理器具をセットする

食器と調理器具

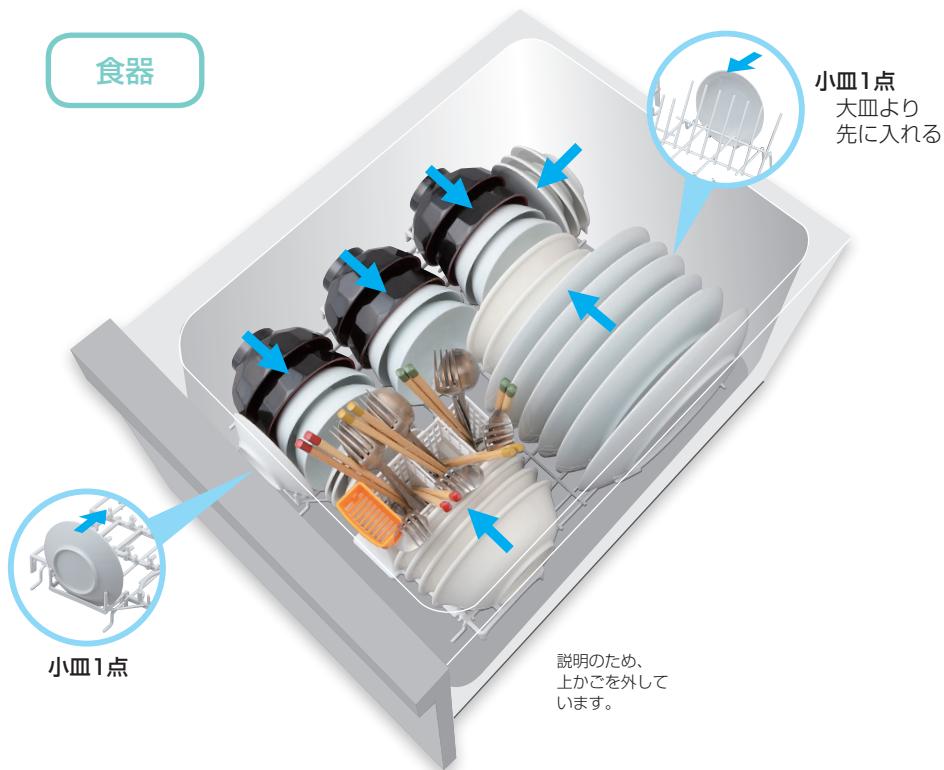


●写真・イラストは説明イメージのため、実際とは異なります。
深型タイプの写真で説明しています。食器の大きさなどは、取扱説明書をご覧ください。



食器をセットする

食器



上かごを使いこなせばもっと便利！

●上かごをスライドさせて…



上かごに食器をセットしたまま下かごの食器もスッと出し入れできる

●この写真は説明のため、タンクをカットして撮影しています。

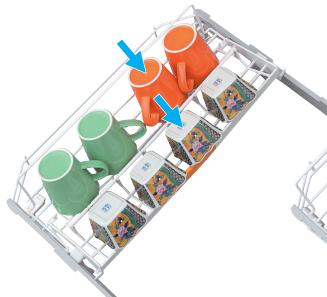
●上かごをはね上げると大きめの調理器具が入れやすくなります



いろいろなセットのしかた

上かご

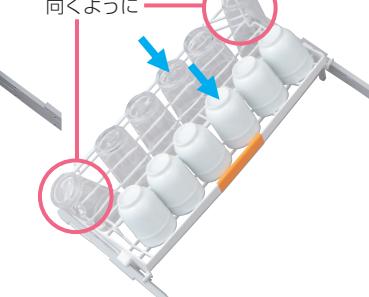
●マグカップ、小鉢



●長めの小物（おたま・さいばしなど）

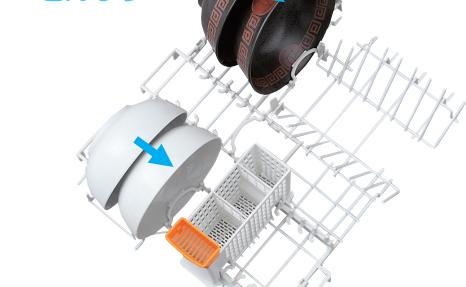


●コップ

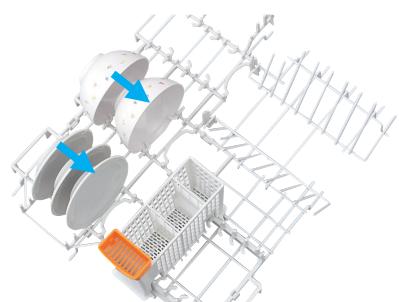


下かご

●ラーメン鉢、どんぶり



●小皿と鉢と一緒に

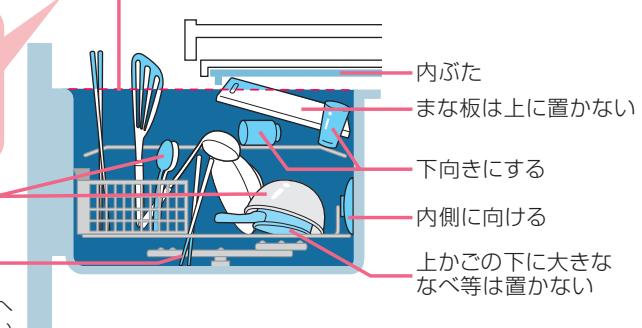


Check!

ドアを閉める前に、ここをチェック！

食器などがタンクのふちからはみ出さない（本体・食器の破損や水漏れの原因）

ドアを閉めると、内ぶたがタンクのふちまで閉じるようになっています。食器がタンクのふちからはみ出していると内ぶたに当たり、水漏れの原因となります。



●イラストは横から見た透視イメージです。

NG!

食洗機にも苦手があります

1 必ず、食器洗い乾燥機専用洗剤をお使いください。

台所用液体洗剤・重曹は少量でも使えません

台所用液体洗剤を使うと、泡が多量に発生し食器が洗えなくなります。
▶発生した泡を消すため、自動的に給水・排水を繰り返して水の使用量も増えます。
また、洗剤量によっては、水漏れ・故障の原因になります。

重曹を使うと、重曹が固まり、動作不良を起こします。(故障の原因)



2 これだけはやめてください！食洗機では洗えないものがあります

詳しくは取扱説明書をご覧ください。



注意



飛ばされやすい軽いものを入れない
(ヒーターカバーに落ちると、発煙・焦げ・変形・においの原因)

プラスチックのスプーン・ふた



発泡スチロールの容器



ほ乳瓶の乳首



ふきん・スポンジなど

- ・耐熱90 °C以下のプラスチックのもの
- ・クリスタルグラス・銀製・金箔入りの食器・アルミ製・銅製のなべ・鉄製の包丁やフライパンなど
- ・強化ガラス製・ひび割れ模様の食器・漆塗り食器など

3 手洗いでも落としにくい汚れはそのまま入れてもきれいに洗えません

なべの焼け付き、グラタンの焦げ付きや、ひどい油の固まり、茶碗蒸しなどのこびり付きなどは、一度洗い落としてから入れてください。



口紅の成分、茶渋は汚れの程度により、落ちない場合があります。



ドアを開けて、水やお湯を入れないでください。

水漏れや異常報知の原因になります。

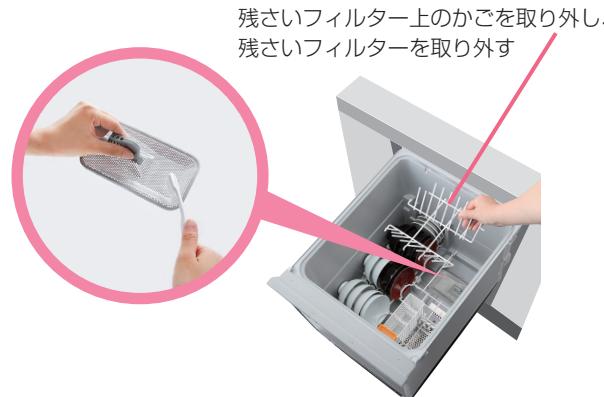


必ず冷めてから…

食洗機のお手入れの基本

使った後は毎回残さいフィルターを外してお掃除

残さいフィルターを外したとき、底部に水が残っていますが、異常ではありません。



月に一度は庫内や本体表面をふき掃除

